

学内の施設について

大学事務局

■大学事務局窓口取り扱い時間

平日：8:30～17:20 土曜日：8:30～13:00

大学事務局の窓口で、学生生活の主な手続きを行うことができます。また、修学に関する各種質問・相談も受け付けています。

修学相談室 1号館2階(1・201室左)

- 修学および学生生活全般に関すること
- 奨学金に関すること
- 学割証・JR通学証明書・在学証明書、他
- 休学・復学・退学に関すること
- 転学部・転学科・転研究科・転専攻に関すること
- 各種届出、願出に関すること
- 学生健康保険互助会制度に関すること
- ハラスメントに関すること
- 学内施設の利用に関すること
- 学友会行事に関すること
- 課外活動団体の各種届出・願出に関すること
(行事申請・施設使用願・公認欠席など)

[修学相談室 HP](#)：「学生ポータル」

→下部リンク集「修学相談室」



教務課 1号館2階(1・201室右)

- 履修申請に関すること(指定放送大学を含む)
- 授業に関すること
- 成績に関すること
- 教職支援に関すること(教職支援室)
- 教育補助員(TA・SA)に関すること

[教務課 HP](#)：「学生ポータル」

→下部リンク集「教務課」

教職支援室 1号館4階(1・413室)

教職課程登録者の支援を行う場として「教職支援室」を設置しています。

■教職支援室でできること

- 免許状取得・教育実習・介護等体験および教職課程の履修相談
- 学校ボランティアの紹介
- 教職に関する資料や本の閲覧・グループでの勉強会・教員採用試験対策等



庶務課 1号館2階(1・205室)

- 授業アンケートに関すること
- プロジェクトデザインⅢにおける「池の平セミナーハウス研修」に関すること
- 日本技術者教育認定機構(JABEE)に関すること



入試センター 1号館1階

本学の大学院および専攻科への進学を希望する学生のサポートを行っています。

- 本学大学院への入学願書受付
- 本学専攻科への入学願書受付



進路開発センター 10号館2階

就職・進路に関するさまざまな情報を提供しています

- 就職活動に必要な証明書発行および申請書類受付
- 就職支援プログラム運営
- 就職支援バス運行スケジュール管理
(乗車申込は KIT サービスセンターにて受付)

下記を希望の場合は、窓口にて事前予約が必須です

- 進路相談：1回の予約で1時間程度
- 履歴書添削：書き上げた履歴書を持参
⇒ 返却時間（アドバイス含）を予約
- 模擬試験：SPI 適性、一般常識、プログラマー適性
- 模擬面接：1回の予約で1時間程度

[進路開発センター HP](#)：「学生ポータル」→下部リンク集「進路開発センター」



八束穂事務室 65号館1階（65・113室） （65号館の位置は最終ページのやつかほりサーチキャンパスマップを参照）

やつかほりサーチキャンパスまでは、扇が丘キャンパスから無料シャトルバスが運行しています（所要時間約30分）。シャトルバスの発着場所は巻末にあるキャンパスマップを参照してください。

- 学割証の受付と発行
- 就職活動用証明書発行申請書の受付
※ 公認欠席は進路開発センターへ申請すること
- Microsoft 社契約ソフトウェアの
インストールメディア短期貸出の受付
- 学生の通学に関すること
- 学生の安全衛生管理に関すること



学生ステーション (23号館1階)

■利用時間

平日：8:30～21:00 土曜日：8:30～17:00

学生による学生のための交流と情報発信の広場です。何でも相談できる窓口では、先輩学生スタッフから学習や学生生活における様々な疑問に対してアドバイスしてもらえます。また、課外活動（プロジェクト活動や学内外のアルバイト、ボランティアなど）の紹介や、学生同士の交流イベントや勉強会の企画運営サポートと情報発信を行っています。隣接するイノベーション&デザインスタジオでは、電子黒板やプロジェクターを使用しながらミーティングやディスカッション、活動成果の発表会など開催することができます（前日までの予約優先）。

夢考房やチャレンジラボへもアクセスしやすく、スタジオでのアイデア創出後はものづくりの実践活動につなげることができます。

■主な機能

- 学生による学生相談窓口
- 学生同士の交流イベントや勉強会の企画運営支援
- 課外活動、セミナー、交流会等に関する情報発信
- ポスター印刷サポート・スタジオ予約
- 落とし物一時預かり（翌日には学生コミュニティセンターに届けられます）
- 学生スタッフに関する総合窓口

[学生ステーション HP](#)：「学生ポータル」→下部リンク集「学生ステーション」



留学支援課 (23号館2階)

■利用時間

平日：8:30～17:20 土曜日：8:30～13:00

本学は「教育付加価値日本一」の大学を目指しています。これまでの人生では経験したことのない、生活スタイル、習慣、考え方、コミュニケーションの取り方などに面と向き合う「留学」は、皆さんの学生生活に期待以上の付加価値をもたらし、実社会の要求に応えられる柔軟で思慮深い人財へと成長する貴重な手段です。プログラムには長期交換留学をはじめ短期英語研修の他、海外体験型学習や、異なる文化を持つ学生と問題発見から解決まで共に取り組むラーニングエクスプレスなどがあり、ニーズに合ったものが選択できます。留学支援課では「留学や国際交流」に関するさまざまな情報を取り揃え、いつでも皆さんの「？」に応えられるよう準備していますので気軽にお越しください。

[留学支援課 HP](#)：「学生ポータル」→下部リンク集「留学支援課」



基礎英語教育センター (EEC) (23号館2・3階)

■利用時間

平日：8:30～17:00

次世代エンジニア&ビジネスパーソンの必須アイテム『英語コミュニケーション能力』の向上をサポートします。授業に関する質問は先生のOffice Hour、英会話をしたいならEnglish Lounge、セミナー形式のMini-workshopの他、インターネットで配信中のKIT English Podcastsや2泊3日の英語浸けキャンプELICなど多様なアクティビティを利用して、楽しみながら英語を学びましょう。



[基礎英語教育センター](#)：「学生ポータル」→下部リンク集「基礎英語教育センター」

EEC GUIDE http://edu1.kanazawa-it.ac.jp/eechow_to/EEC%20GUIDE%202019.pdf

数理工教育研究センター (23号館4・5階)

■利用時間

平日：8:30～18:00

土曜日：8:30～13:00

「普段の授業でわかりにくい点がある」「数学、物理、化学や生物の理解を深めたい」など、数理分野の学習に関する質問や相談に本センターの“チューター（個別指導教員）”がいつでも・わかりやすく・丁寧に応えてくれます。

また、数理基礎教育課程の授業に直結した演習等の学習プログラムを各種開設し、皆さんの学習状況にあった学習サポートやアドバイスをしています。

さらには、基礎から専門分野へのステップアップに必要な「数理の基礎能力」を効率よく体系的に修得するための「数理リテラシーサポートプログラム」も実施しています。

なお、数理に関連する問題集やポイント集、eラーニングを無償で提供し、これらの教材を活用した皆さんの自学自習もサポートしています。

このほか、学生を中心とした自主的な知的活動を展開する「数理考房」では、皆さんの数理に対する知的好奇心の向上につながる各種プロジェクト活動を行っています。

些細なことでも数理の学習についての質問、相談等があれば、数理工教育研究センターを訪ねてください。

数学・物理など検索が簡単にできる辞書はこちらから

「KIT 数学ナビゲーション」
<http://w3e.kanazawa-it.ac.jp/math/>



「KIT 物理ナビゲーション」
<http://w3e.kanazawa-it.ac.jp/math/physics/>



[数理工教育研究センター HP](#)：「学生ポータル」→下部リンク集「数理工教育研究センター」

おタスケケタイ！ 写メを使っていつでも、どこからでも質問！

efc-support@mlist.kanazawa-it.ac.jp

Challenge Lab (26号館)

チャレンジラボは、分野を超えて人と知識がつながり、未来の社会に必要とされる新しい技術や価値を創出する場です。

■主な機能

● Co-creation Studio (1階)

社会の多様な問題解決のために、分野横断的な視点を取り入れて解決に挑戦する場です。

● C ∞ Lounge (1階)

世代・分野・文化を超えて、人と知識・知恵が集まる接続点と分岐点の役割を担っています。

● Fabrication Room (1階)

カッティングマシンや3Dプリンターでアイデアを具体化し、社会実装の検証へつなげます。

● AI ラボ (2階)

次代の社会基盤を担うAIに関する技術者の育成、適用方法の研究、企業との共同研究の推進を行います。

● IoT 講習会

様々な分野で注目されるIoTについて、プログラミング、電子回路、マイコン、センサー回路など初心者を対象にスキルの修得を行います。



センター入り口(4-5階)



夢考房 (41号館)

■利用時間

平日：8:40～21:00 土曜日：8:40～17:00 日曜日：9:30～17:00

自由に利用できる作業環境です。ものづくりの喜び、失敗の経験、試行錯誤の数々、仲間たちとの議論は工学の原点です。

手工具から各種工作機械までを取り揃え、多様なものづくりに対応する機能があり、技師や学生スタッフから適切なアドバイスを受けることもできます。また、ソーラーカーやロボットなど夢考房プロジェクトの活動の場ともなっています。

■夢考房の機能

- 「ものづくり」を行う場所として活用できます。
- 「ものづくり」に必要な道具が揃っています。
- 各種材料・部品を提供するパーツショップがあります。
- 安全な「ものづくり」を支援する技術職員と学生スタッフがいます。気軽に相談してください。
- 11種類の夢考房ライセンス講習会を開講しています。ぜひ、受講してください。
- 夢考房プロジェクトの活動を支援しています。
- あなたの夢をプロジェクトにしてみませんか？

その他、ものづくり、安全作業に関することは、何でも相談してください。

詳しい情報や開館日はホームページで確認できます。

[夢考房 HP](#)：「学生ポータル」→下部リンク集「夢考房」

■主な機能

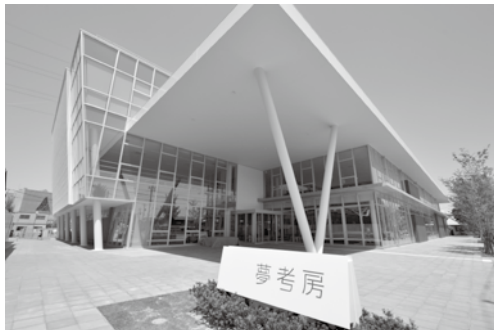
- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ●ものづくり相談 | ●溶接 |
| ●木材加工 | ●塗装 |
| ●金属加工 | ●テニスラケットのガット張り |
| ●樹脂加工 | ●スキー&スノーボードチューンナップ |
| ●プラスチック加工 | ●発表練習 |
| ●3Dプリンタによるプラスチック造形 | ●パーツショップ |
| ●金属3Dプリンタ(金属光造形複合加工機) | ●模型製作 |
| ●自転車修理 | ●実験装置の設計・組み立て |
| ●電子回路設計/プリント基板製作 | ●プロジェクターの貸し出し |

■利用方法

学生証で入館手続きをすれば、全学生が自由に使用できます。安全に作業を行うために、使用する工具・機械によっては「夢考房ライセンス」を取得しなければならないものもあります。

■夢考房プロジェクト

夢考房プロジェクトとは、学年・学部・学科の垣根を越えたチーム編成で、ひとつのテーマを通してお互いの専門分野の知識を集結させ、創作活動に取り組んでいる学生のチームのことです。



アントレプレナーズラボ (12号館・15号館)

■利用時間

平日：8:30～18:00 / 土曜日：8:30～13:00

学生が地域社会の課題解決に取り組む「産学・地域連携教育プロジェクト」の推進拠点となっています。学生、地域住民、社会人が組織や所属、立場の枠組みを超えて交流し、地域発のイノベーション創出に向けた活動を繰り広げています。

■主な機能

●ラウンジ (12号館1階)

地域社会の課題解決に取り組む勉強会や地域住民や連携企業とのミーティング、各プロジェクトが主催するフォーラム等を開催するための空間です。

●プロジェクトブース (12号館2・3階)

学生プロジェクト専用のワークスペースです。学部学科の枠を超えた地域志向教育研究プロジェクトや、専門性を活かして地域社会の課題解決に取り組む学生プロジェクトの活動拠点となっています。

●イノベーションホール (12号館4階)

活動成果を広く社会に発信する場として設置しました。ステージにある巨大なディスプレイはアメリカのプリズム社製で、国内で導入されたのは本学が初めてです。

座席数

固定席：162 可動席：30

●デザインスタジオ (15号館1階)

イノベーションに向けたアイデアを形にする拠点です。レーザーカッター等、デザインされたデータをもとにさまざまな素材を加工することができます。

スポーツ考房 (トレーニングルーム)

■利用時間 (授業・行事などで利用できない場合があります)

平日：9:00～20:00 (学生休業期間中：9:00～18:00)

(第2体育館2階) 土曜日：9:00～16:00 (学生休業期間中：9:00～13:00)

気軽にトレーニング・ルームへ。多種多様なエクササイズ・マシンを揃え、毎日楽しく元気に過ごせる健康づくり、競技に勝つための身体づくりができます。また、腰痛、肩こり、ダイエットなど個々に合わせたアドバイスも行っているのでスタッフに相談してください。まずは、利用者講習会に参加しましょう。



■利用者講習会

毎週木曜日 17:15～18:00 (受付時間 17:00～) 4月・5月は火曜日も開催

●利用者講習受講者には「トレーニングカード」を発行しており、利用時には「トレーニングカード」と「学生証」の提示が必要です。

[スポーツ考房 HP](#)：「学生ポータル」→下部リンク集「スポーツ考房」

■設備

●ストレングスマシーン (筋力系) 18種類

●カーディオマシーン (有酸素系) 16台

●ランニングコース (1週 155m)

●バランスボール、ストレッチボール

ストレッチマット、ダンベル、縄跳びなど

●身長体重計、体脂肪計、血圧計

※入学式・卒業式等の行事日は休館します。

ライブラリーセンター (6号館)

大学では、自学自習が基本です。予習や復習、レポート課題などの課外学習を充実させるため、約56万冊の図書や、電子書籍、電子ジャーナル、学術情報データベースなどのデジタル情報を準備しています。求める情報がうまく見つからないときは、学習支援デスクを訪ねてください。各学科の教員が、サブジェクトライブラリアン(SL)となって、相談を受け付けています。その他、専門基礎科目における学生同士による教え合いの場の提供や、情報検索の講習会、専門を学ぶ上で重要となる専門科目の支援講座、文章作成講座などの開催をしています。

■開館時間

平日 8:30～22:00 (学生休業中 8:30～17:00)

土曜日 8:30～17:00

日曜・祝日 10:00～17:00

※開館予定は、LC ホームページで確認してください。

7号館1階に365日、24時間利用できる自習室があります。

■入館

利用者カード(学生証)を使用して入館します。飲食物は原則として持ち込めませんが、ペットボトルなど蓋の閉まる容器で、糖分を含まない飲料のみ持ち込めます。

学外の友人や家族がLCを見学したい場合は、1階インフォメーションカウンターへ申し出てください。

■資料利用方法

貴重資料・特別資料以外の資料は自由に閲覧できます。電子書籍や電子ジャーナル、学術情報データベースは、LC ホームページからご利用ください。利用にあたっては、各社(サイト)が定める注意事項(利用規約・条件等)を厳守してください。

■情報検索

2階検索コーナーや分野別フロアに設置されている検索端末を使用し、図書・雑誌の所蔵情報を検索できます。なお、所蔵情報を検索できるシステム「LINKIT-Ⅱ」は、LC ホームページからアクセスでき、学外からでも利用できます。

また、LC ホームページから、学内で利用可能なデータベース、電子ジャーナル、電子書籍等の膨大な文献情報を一括検索し、必要な文献にたどり着ける「KIT Search」が利用できます。

■貸出・返却

2階レファレンスカウンター前にある自動貸出返却装置を使用して、学生自身で手続きを行います。貸出には利用者カードが必要です。不具合が生じた場合は、2階レファレンスカウンターに申し出てください。

なお、参考図書や雑誌、新聞など館外貸し出しができない資料(禁帯出資料)もあります。詳細はレファレンスカウンターにお尋ねください。

●学生の図書貸出冊数に制限はありません。

●貸出期間 1,2,3年次生……1週間 4年次生……2週間
大学院生 ……1か月

●延滞図書(返却日を過ぎた図書)がある場合は、新たな貸し出しはできません。

また、督促に要した費用を実費徴収する場合があります。

[LC ホームページ](#) : 「学生ポータル」 → 下部リンク集 ライブラリーセンター 「Web サイト」

[LC ポータル \(学内専用\)](#) : 「学生ポータル」 → 下部リンク集 ライブラリーセンター 「LC ポータル」

インフォメーションカウンター 1F

総合案内及び各種受付窓口です。展示室や AV 室、グループ学習室などの館内施設を利用する際にはこちらに申し込んでください。



レファレンスカウンター 2F

図書の貸出、返却、予約をはじめ、資料や文献の探し方、資料が見つからないなどの相談や問い合わせに応じています。



学習支援デスク 2F

専門基礎学力向上のための相談窓口です。SL が決められた時間帯にデスクに待機し、学習相談や個別指導などを行っています。SL の担当スケジュールは、LC ホームページで確認してください。



ライティングセンター 2F

文章作成についての相談窓口です。小論文や就職活動での自己 PR 文、手紙など、さまざまな文章の添削やアドバイスをしています。受付時間はライティングセンター前の掲示を確認してください。

学術雑誌コーナー 2F

専門分野に関する国内外の学術雑誌があります。興味のある分野の研究動向の調査や、論文作成の際に役立ててください。なお、Web で利用できる電子ジャーナルや学術情報データベースも提供しています。LC ホームページからアクセスしてください。

STEM・ビブリオ・プラザ 2F

科学、技術、工学そして数学の融合とその本質を洞察する「広場」です。科学技術の発展を所蔵する貴重書（「工学の曙文庫」）でたどる企画展示、科学の定理などを体験・体感できるコーナー、科学に関する書籍コーナーがあります。

DCF (Digital Contents Factory)**2F**

CG、映像、音楽などを制作・編集できる高性能パソコンを設置し、学生のデジタルコンテンツ制作活動を支援しています。また、授業で利用する新聞（全国紙 3 紙）や、AV 資料を利用することもできます。

グループ学習室 (Knowledge Square)**3F**

学生同士による教え合いやグループで勉強会などが行える部屋があります。利用する場合は、インフォメーションカウンターに申し込んでください。

**PMC (ポピュラー・ミュージック・コレクション) 3F**

全国の音楽愛好家から寄贈された 24 万枚を超えるアナログレコードを中心としたコレクションです。常時、約 1 万 5 千枚のレコードや CD が排架され、書誌検索システム「LINKIT-II」で希望のタイトルを検索し、ボディソニック（体感音響装置）を利用して聴くことができます。また、各自の携帯音楽プレーヤーや CD を持ち込んで聴くこともできます。

分野別フロア**5F ~ 10F**

専門分野の図書が分野別に置かれています。各フロアには、グループ学習室や個別学習室もあります。グループ学習室の利用を希望する場合は、インフォメーションカウンターに申し込んでください。使用後は、整理整頓を心掛けてください。

5 階	情報工学系、経営管理工学系	8 階	力学応用系、建設工学系 材料工学・加工工学系
6 階	電気工学系、電子・通信工学系	9 階	環境・都市工学系 建築計画・デザイン系
7 階	機械工学系、資源・エネルギー工学系	10 階	化学・バイオ系、生命・心理系

情報処理サービスセンター (6号館2階)

■窓口取り扱い時間
平日：8:30～17:20
土曜日：8:30～13:00

大学生活においては、日々の学修にパソコン・ネットワークなどを活用する技術は ICT リテラシーと言って必須のこととなっています。

教育・研究で ICT を利活用するため、KIT のキャンパスには、ギガビットのバックボーンネットワークを核にした高速ネットワークが張り巡らされ、6,000 か所以上ある情報コンセントのほか、約 300 台設置されている無線 LAN アクセスポイントから学内ネットワーク・学外インターネットへアクセスすることができます。

学内ネットワークには、学生ポータルを始めとした各種サービスを提供するサーバーが用意され、授業に関すること、大学生活に関することによってこれらサービスを Web から利用することができます。

情報処理サービスセンターでは、ICT を活用した高度な教育・研究環境構築に向けた各種支援を行っています。

[情報処理サービスセンター HP](#)：「学生ポータル」→下部リンク集「情報処理サービスセンター」

■ネットワークの提供

- 学内ネットワークへのパソコン接続(要申請)
- VPN によるネットワーク接続 (要申請)
- 無線 LAN によるネットワーク接続 (要申請)

■契約ソフトウェア提供

- ウイルス対策ソフトウェア
- Microsoft Office 製品
- 技術計算言語 MATLAB とシミュレーションおよびモデルベースデザイン環境 Simulink

■学内プリントサービス

- ネットワークから利用できるカラーレーザープリンターの設置
- 電子メールの利用
- 大学独自ドメインの Google アカウントの提供

※ p. 31 からの「VI. パソコン・インターネットについて」も参照してください。

パソコンセンター 8号館3階

■窓口取り扱い時間
平日：8:30～17:20
土曜日：8:30～13:00

パソコンのハード障害やウイルスに関する相談に応じています。また、コンピュータ操作の基礎(学部1年次前学期開講)の授業の範囲内で、技術的なサポートを受けることができます。その他、イーグルネットに関する質問全般にも対応しています。

AV室 12号館4階(12・402室)

ゼミ、研究を目的とした映像・音声に関する各種サービスを行っています。

[AV室 HP](#)：「学生ポータル」→下部リンク集「AV室」

■視聴覚機器貸出(事前申請が必要)

BD・DVD、プロジェクター、カメラ、メディアプレーヤー、拡声装置などを貸し出しています。

■視聴覚資料制作

プレゼンテーションなどの視聴覚資料の出力サービスを行っています。

- 動画データトランスコード
- 静止画データ加工 など

■映像・音声に関する技術相談

各種イベントやゼミなどに使用する映像・音声の取り扱い、コンテンツを作成する際の撮影・編集方法などの相談に応じます。

■AVIS(Audio Visual Instruction System)の紹介

学内ネットワークを利用し、動画コンテンツ(eシラバスにリンクされたコンテンツ、反転授業、大学で行われた各種講演会や講義・各プロジェクトの活躍など)を視聴できます。

自然学苑（セミナーハウス）

穴水湾自然学苑

扇が丘キャンパスから北北東へおよそ 100 キロ、車で約 2 時間。穴水湾自然学苑は能登半島国立公園の景勝地、穴水町由比ヶ丘にあります。鉄筋 4 階建の本館と体育館、専用のヨットハーバーには艇庫、調査研究船、外洋クルーザーやヨット、手漕ぎボートなども多数揃っています。

・所在地：〒 927-0024 穴水湾自然学苑 石川県鳳珠郡穴水町由比ヶ丘 Tel. 0768-52-1279

- 学苑面積 / 約 40,000 m²
- 本館 / 168 名収容
- 体育館 / 約 763 m²
- 駐車場 / 20 台収容
- 調査研究船（アルタイル）/ 1 艇（19 トン）
- 外洋クルーザー（FAIR V）/ 1 艇
- 救助艇 / 5 艇
- ボート / 12 隻
- KIT 型 6 m カッター / 20 隻
- ヨット / 9 艇
- 艇庫 / 3 棟



天池自然学苑

体育の授業や学生課外活動など 1 年中フルに活用されている天池自然学苑。扇が丘キャンパスからバスでおよそ 25 分。金沢市南東部の広大な丘陵地に 25 万平方メートルにわたって広がっています。体育館、サッカー場、ラグビー場、野球場やなだらかなスロープにはゴルフ練習場などがあります。

・所在地：〒 920-1331 天池自然学苑 金沢市天池町 3

利用の問い合わせ：施設部（6 号館 1 階）

- 学苑面積 / 約 243,000 m²
- 体育館 / 約 1,970 m²
- 駐車場 / 2 面・300 台収容
- 体育施設 / サッカー場
ラグビー場
野球場
サブ・グラウンド
ゴルフ練習場



池の平セミナーハウス

金沢から車で約 3 時間、新潟県の妙高高原にあります。主にプロジェクトデザインⅢの研修に活用されています。

・所在地：〒 949-2112 池の平セミナーハウス 新潟県妙高市関川 2275-5

利用の問い合わせ：庶務課（1 号館 2 階）



研究所

最新テクノロジーに関する研究所はもちろん、経済活動や社会環境問題に対応した研究所など広い領域の研究所があります。学部・学科の枠を超えてスタッフが集結し、アメリカの大学に見られるようなプロジェクト型の研究所となっています。

詳しい情報：http://www.kanazawa-it.ac.jp/wwwr/03_02.html

Eメール：kitor@kanazawa-it.ac.jp

KIT の 39 研究所 (※ 2019 年 4 月現在)

■ COI 研究推進機構

- 革新複合材料研究開発センター

■ オープンリサーチセンター

- 感動デザイン工学研究所
- 地域防災環境科学研究所
- 電気・光・エネルギー応用研究センター

■ 附置研究所

- 高信頼理工学研究センター
- 人間情報システム研究所
- 先端電子技術応用研究所
- 光電相互変換デバイスシステム研究開発センター
- 心理科学研究所
- ゲノム生物工学研究所
- 情報技術 AI 研究所
- 知的創造・経営研究所
- 建築アーカイヴズ研究所
- FMT 研究所
- 生体機構制御技術研究所

■ 研究センター

- 材料システム研究所
- 日本学研究所
- 科学技術応用倫理研究所
- 先端材料創製技術研究所
- 産学連携室
- 生活環境研究所
- 知的財産科学研究所
- 国際学研究所
- コンテンツ&テクノロジー融合研究所
- 実海域船舶海洋研究所
- 航空システム工学研究所
- 医工融合技術研究所
- 地域共創イノベーション研究所
- 加齢医工学先端技術研究所
- 金沢歴史都市建築研究所
- 地方創生研究所
- SDGs 推進センター
- AI ラボ

■ 海外研究所

- KIT/UMD 共同脳磁研究所
(メリーランド大学内)
- KIT-マッコーリー大学脳科学研究所
(マッコーリー大学内)
- KIT/NYU 共同脳磁研究所
(ニューヨーク大学内)
- KIT/UCL/CNRS 共同小動物脳磁研究所
(ロンドン大学内)
- KIT/NYU アブダビ校共同脳磁研究所
(ニューヨーク大学アブダビ校内)

■ 国際高専

- 創造技術教育研究所

インターネットやスマートフォンで同時配信 画像や映像も楽しめる先進的な 「マルチメディア・ラジオ」

えふえむ・エヌ・ワン (FM-N1) は、KIT が中心となって野々市市や地域の企業とともに作ったコミュニティ FM 局です。全国で 320 局^{*}を数えるコミュニティ FM 局の中で、FM-N1 は最先端のラジオ局といえます。平成 20 年より電波による放送だけでなく、インターネット・スマートフォン向けの同時配信を行い、パソコン画面で画像や映像なども楽しめるラジオだからです。



(※ 2018 年 10 月現在)

また、Twitter や Facebook の活用など、1 つの番組をさまざまな媒体で楽しめる「マルチメディア・ラジオ」を実践しています。平成 27 年から加賀五彩に色分けされた 5 つの新スタジオで制作し、発信しています。新局舎に気軽にお越しください。

■リスナーがそのまま作り手となる FM 局

FM-N1 は 24 時間放送し、番組は 100 % 自主制作です。番組はインターネットによって全世界に発信できますが、FM-N1 の理念は、あくまでも地域密着・地域貢献です。番組づくりには、地域の番組のサポーターをはじめ、金沢工大の学生からなる WAVE プロジェクトが参加しています。地域の話、学生のセンスと若さ、元気あふれる番組を 1 週間に 15 時間も制作・発信しています。公共電波をこれほど活用しているプロジェクトは全国にも類がなく、先進的なプロジェクトであるといえます。

■番組制作に参加する方法

KIT Campus Wave は、学生の WAVE プロジェクトが制作している金沢工業大学提供の生放送番組です。発声練習や番組制作一般の知識 (ex. 機材の扱い方や放送禁止用語の知識) などを教えてくれる基礎講習会を受講し、番組制作にあたっています。



基礎講習会の開催については、FM-N1 (28 号館 1 階) に問い合わせてください。

WAVE プロジェクトホームページ：<http://kitcw.jp/>

■ラジオ・インターネット・スマートフォン等での聴取方法

- ラジオは、FM76.3 MHz (野々市市、金沢市、白山市などで聴取可能)。
- インターネット同時配信は、FM-N1 ホームページ <https://www.fmn1.jp/> から
- スマートフォン・タブレットは、
FM-N1 ホームページから **スマホで視聴する!** (無料視聴アプリ Listen Radio など)。



緊急時には

大災害が発生した場合は、
このエヌ・ワンが活躍します。
大学からの情報も放送されます。

校友会事務局 (28号館2階)

金沢工科大学園同窓会「こぶし会」に関すること、金沢工科大学園を退職された方に関すること、卒業生からの学園支援に関することなどを取り扱っています。

学園同窓会「こぶし会」は、「金沢工業大学同窓会」、「金沢工業高等専門学校同窓会」および「保二会（北陸電波学校、北陸電波専門学校、北陸電波高校、金沢工業大学付属高校の同窓会）」、この3つの同窓会で構成されており、事務局を校友会事務局内（28号館2階）に置いています。

在学生の皆さんは卒業と同時に「金沢工業大学同窓会」と「こぶし会」の会員となります。先輩・同輩・後輩が互いに連携を深め、社会で活躍する日がやって来るはずです。

■こぶし会の主な活動

年2回発行されている同窓会誌「会報 こぶし」に同窓会の情報や本学の状況を載せ、約7万4千人の卒業生に届けています。

●支部活動

各都道府県に支部があり、活動しています。毎年各支部で支部総会を開催し、同窓生が集まって情報交換や親睦をはかっています。また、在学生のみなさんとも連絡を取り合い、卒業後の同窓会活動に繋げるようにしています。

●こぶし祭の開催

工大祭と併催し、「卒業生もお祭りだ！」をスローガンに、全国の支部から地元の特産品を取り寄せて販売しています。

●国際交流支援事業

金沢工科大学園と連携して、大学が推進する国際交流事業を支援しています。

●部活動の支援

部活動応援サイト「いいね！部活動なう。」を運用し、卒業生や応援者との交流を支援しています。

■先輩と連絡をとりたい時は

これまでに金沢工業大学を卒業した先輩は、全国各地の有名企業をはじめ、多彩な分野で活躍しています。就職活動で企業の先輩に話を聞きたい時、同郷の先輩に連絡を取りたい時など相談に来てください。

また、こぶし会は全国に支部を組織しており、毎年「こぶし会支部総会」を開催しています。在学生もこの支部総会に参加すれば、同郷の先輩はみなさんからのいろいろな相談に乗ってくれることでしょう。

■同窓会活動を詳しく知りたい時は

詳細は校友会事務局に連絡するか、ホームページを参照してください。

校友会事務局	: 076-294-6375 (直通)
F A X	: 076-294-0886
こぶし会ホームページ	: http://www.kobushi.jp/
E メール	: kobushi@kanazawa-it.ac.jp
「いいね！部活動なう。」ホームページ	: http://www.kobushi.jp/bukatsudou/

カウンセリングセンター (36号館)

■カウンセリング予約受付時間

平日：12:00～17:00 ※予約制です

11名の臨床心理士が、対人関係や心理面での相談に応じています。悩みだけではなく、もっとポジティブな人生を歩みたい、より充実した学生生活を送りたいといった幅広い相談にも応じています。

心理的なカウンセリングは、みなさんのニーズ（希望）に応じてじっくりと話を聴くことから始まります。それだけで自然に自分のことが理解できたり、前向きになっていくことも多いのですが、それだけではありません。

カウンセリングセンターでは、皆さんの多様なニーズに応えるために、各種心理テストの実施とその結果の丁寧な説明、ご自分の能力を十分発揮していただくため、不安や緊張の低減のさせ方、自分の強みの見つけ方、強みの活かし方等のエクササイズ（実践的なワーク）を多数用意しています。

さらに、学外の心理的・精神的な専門機関の情報を提供したり、学内の各部署と連携して、みなさんのサポートも行っています。

悩んだり困ったときはもちろん、自分の人生をもっと充実させたいと思ったときにも是非、ご相談ください。「こんなことを相談してもいいのだろうか」とためらわず、気軽にご相談ください。女性のカウンセラーも男性のカウンセラーもいますので、遠慮なく希望をお伝えください。

■学生相談

●カウンセリングを受けられる時間 ※予約制です

平日 13:00～19:00（木曜日 13:00～17:00）

土曜日 8:30～13:00

※休祭日はお休みします。土曜日はあらかじめ休館日が決まっています。
※学園行事などにより、開館日および時間に変更になる場合があります。
※長期休業中のカウンセリング受付についてはお問い合わせください。

●カウンセリングを受けるための手順（利用方法）

1. カウンセリングセンター受付(36号館)で希望の時間に予約する
2. 予約カードを受け取る
3. 予約の時間にカウンセラーを訪ねる（やむを得ず来られないときは、事前に連絡する）
4. カウンセリングを受ける（終わったらカウンセラーと次回の予約をする）
5. 予約の時間に再びカウンセラーを訪ねる

■ハラスメント相談

●カウンセリングセンターでは、ハラスメント相談も受け付けています。詳しくは、p.25を参照してください。



扇が丘診療所 (11号館1階)

学生および教職員の健康保持増進を図ることを目的とした内科の医療機関です。

体調不良時の診察や健康診断などを実施しています。

扇が丘診療所：「学生ポータル」→下部リンク集「扇が丘診療所」

■診療時間

診療日・診察時間は、窓口または扇が丘診療所ホームページで確認してください。

[扇が丘診療所 HP](#)

：「学生ポータル」→下部リンク集「扇が丘診療所」

■診療を受ける時に必要なもの

- 学生証
- 健康保険被保険者証（遠隔地被保険者証）

■その他

- 対応が困難な場合は、適切な医療機関への紹介を行っています。困っている症状があるが「どこに受診すれば良いのか分からない」場合は、近隣の医療機関をご案内します。
- 診察以外に傷やけがの一時処置をしています。
- 診療所内の自動血圧計、身長体重計、体組成計は窓口対応時間であれば自由に使用できます。
- 定期健康診断証明書を発行しています。



金沢工業大学内簡易郵便局 (5号館1階)

学内には簡易郵便局があります。ATM（貯金自動預払機）によるキャッシュサービスも利用できるので仕送りにも便利です。不在のために受け取れなかった郵便物をこの簡易郵便局に転送し、キャンパスの中で受け取ることもできます。また簡易郵便局に直接送れば取り次ぎも行っていきます。

■学内簡易郵便局窓口取り扱い時間

平日 9:00～16:00（郵便は17:00迄）

土曜日 9:00～12:30（土曜日は切手などの販売、転送された郵便物の引き渡しのみ）

■学内簡易郵便局窓口取り扱い業務

- 切手・はがき・印紙・レターパック・ゆうパケット等の販売
- ゆうパックおよび郵便物の取次など（日本郵便株式会社）
- 貯金、振替、為替、交通反則金、国民年金（株式会社ゆうちょ銀行）
- 保険（株式会社かんぽ生命保険）

■不在郵便物を学内簡易郵便局へ転送する場合

「郵便物等お預かりのお知らせ」はがきの「他の郵便局で受け取り」欄に

金沢工業大学内簡易郵便局

と記入して、ポストへ投函するか郵便窓口へ。

■郵便小包を学内簡易郵便局に直接送付する場合

次のような宛先とし、氏名と携帯電話番号または学籍番号を記入してください。

〒921-8812 石川県野々市市扇が丘7-1

金沢工業大学内簡易郵便局留置

学生氏名（携帯電話番号または学籍番号）

荷物が届いたら、学内テレビ掲示板または携帯電話へ連絡します。

■ATMコーナー

《ゆうちょ銀行ATM》5号館1階 《北國銀行ATM》8号館1階 《金沢信用金庫ATM》8号館1階

●取り扱い時間

平日 9:00～17:30

土曜日 9:00～12:30

日曜日・祝日 休み

●取り扱い時間

平日・土曜日 9:00～18:00

日曜日・祝日 休み

●取り扱い時間（※出金のみ可能）

平日 9:00～18:00

土曜日 9:00～17:00

日曜日・祝日 休み

各種サービス施設 詳しい情報：<http://kit-group.jp/>

KITブックセンター 21号館2階

■営業時間

平日 : 8:30～17:30

土曜日 : 8:30～14:00

本や雑誌を8%引き、文具は20%引きで販売しています。教科書はもちろん、専門書、資格本、就活本が充実しています。話題の本など、きめ細かいラインナップが自慢です。文具では製図用品など、特殊なものも揃えています。もちろん、取り寄せにも迅速に対応してくれます。詳しくはホームページを参照してください。

KITサービスセンター 21号館2階

■営業時間

平日 : 9:00～17:30

土曜日 : 9:00～14:00

JR・高速バスのチケット購入、国内・海外旅行のお申し込みができます。また、学生生活総合保険の手続き、自動車学校の紹介、金沢工業大学生・国際高等専門学校生向けの寮・アパートの紹介（寮・下宿相談室【新篁】^{しんこう}）など、様々なサービスを提供しています。



飲食関係のサービス施設 詳しい情報：<http://kit-group.jp/>

レストラン LA TERRA 21号館1階

ボリュームのあるメニューから、ヘルシーなメニュー、そして単品メニューも充実しています。自分に適した食事を選ぶことができます。丼・カレーはテイクアウト（容器代別途）が可能で、温かいものを持ち帰って食べるすることができます。惣菜バーは自分で好きな量を取ることができ、カフェテリアコーナーにはサラダメニューも豊富なので野菜不足も解消できます。

■営業時間 ※日曜・祝日休業

平日 : (モーニングタイム) 8:00 ~ 10:00 (ランチタイム) 10:00 ~ 15:00 (ディナータイム) 16:00 ~ 19:00

土曜日 : 8:45 ~ 13:00

カフェテリア IL SOLE 21号館2階

■営業時間 ※土曜・日曜・祝日休業

平日 : 10:00 ~ 15:00

落ち着いた雰囲気ランチを楽しみたい時は、イルソーレをご利用ください。

セットメニューは、週替わりで毎日2種類あるので、選ぶ楽しみがあります。また、その場で豆を挽く本格コーヒーも楽しめるので、授業の合間にブレイクタイムにぜひご利用ください



■営業時間 ※日曜・祝日休業

平日 : 8:30 ~ 19:00

土曜日 : 8:30 ~ 14:00

生活彩家 ACQUA 27号館2階

焼きたてパン、豊富な種類のお菓子やドリンクを取り揃えています。また、専用マシンによる本格コーヒーの提供も行っています。

朝のモーニングコーヒーや3時のおやつは、生活彩家 ACQUA をご利用ください。

レストラン ENERGY 62号館1階

やつかほりサーチキャンパスにあるレストランです。セットもの・麺類・丼・カレーとなんでも揃っています。

■営業時間 ※日曜・祝日休業

平日 : (ランチタイム) 11:00 ~ 15:00

(ディナータイム) 16:30 ~ 19:00 (4月~6月)

16:30 ~ 20:00 (7月~3月)

土曜日 : 10:00 ~ 13:30



売店 ENERGY 62号館1階

■営業時間 ※日曜・祝日休業

平日 : 11:00 ~ 17:00

やつかほりサーチキャンパスにある売店です。お弁当、パン、スナック、飲料、アイスクリームなど種類も豊富に取り揃えています。本や文具も販売しています。

